

ディスクロージャー（平成19年4月～9月）

SEP. 30 2007

REPORT

平成19年度半期開示



静岡県信用漁業協同組合連合会

・当ディスクロージャー誌（平成19年4月～9月）は当連合会が自主的に開示するものであります。
・本資料に掲載の計数につきましては、平成19年度仮決算に基づくものであり、会計監査は受けておりません。
・記載金額は、原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

事業概況

貯 金

全般的な漁業の水揚不振に加え、漁価低迷の厳しい情勢が続いているなか、平成19年9月末貯金残高は平成19年3月に比べ約10億円減少し、約1,076億円の実績となりました。

貸 出 金

組合員の高齢化に加え漁業情勢の先行き不透明感から、設備投資の需要が減少する状況が続いております。この結果、平成19年9月末貸出金残高は平成19年3月末に比べ約44億円減少し、約414億円の実績となりました。

収 支

平成19年度は、経営改善計画の初年度として最重要年度との認識に立ち、全力を挙げて経営健全化に向けた取り組みを行っております。

しかしながら、貸倒引当金の積み増しにより、平成19年9月期仮決算については、当期損失金約81百万円の結果となりました。

主要な取組み

JFマリンバンク基本方針にもとづき、平成18年度に策定した経営改善計画の実践初年度として、自己資本比率8%以上の安定確保並びに繰越欠損金の10年以内での解消に向け、本年度は次の事業方針にもとづき取り組んでおります。

1. 店舗再編並びに法令等遵守態勢確立の取り組み
2. 貸出金リスク圧縮の取り組み
3. 収益力の強化の取り組み
4. 教育情報事業の取り組み

主要勘定残高の状況

(単位:百万円)

	平成19年9月末	平成19年3月末	前期比
貯金	107,637	108,635	▲ 998
貸出金	41,403	45,798	▲ 4,395
預け金	62,992	60,806	2,186
有価証券	6,239	5,368	871

金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	平成19年9月末	平成19年3月末	前期比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,173	4,448	▲ 275
危険債権	9,266	8,892	374
要管理債権	975	571	404
計	14,414	13,911	503
正常債権	27,488	32,299	▲ 4,811
合計	41,902	46,210	▲ 4,308

平成19年9月末の債権額は次の方法により算定しています。

・「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは破産、会社更生、再生手続等の理由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

・「危険債権」とは債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権をいいます。

・「要管理債権」とは基本的には、リスク管理債権の「3ヶ月以上延滞債権」、「貸出条件緩和債権」に該当する債権をいいます。

・「正常債権」とは債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外のものに区分される債権をいいます。

自己資本比率の状況

(単位:%)

	平成19年9月末	平成19年3月末	前期比
自己資本比率	10.59	9.54	1.05



「静岡県信用漁業協同組合連合会 業務のご報告」

お問い合わせ先 総務部

〒420-8644 静岡市葵区追手町9番18号

TEL:054-273-4414 FAX:054-255-3051

<http://www.jf-sizusingyo.com/>